



第43号

令和5年7月(年2回発行)

## 社会医療法人 博愛会 菅間記念病院

〒325-0046 那須塩原市大黒町2番5号  
TEL: 0570-08-0733(代表)  
URL: <https://www.hakuai.or.jp/>

菅間 付 属 診 療 所	TEL: 0287-67-1570
菅間 在 宅 診 療 所	TEL: 0287-73-5934
地域包括総合ケアセンター	TEL: 0287-62-3311
NASPA(フィットネス)	TEL: 0287-67-1577
那須看護専門学校	TEL: 0287-67-1188



「八方池から白馬鑓ヶ岳を臨む」 撮影者 菅間 博

### ～病院理念～

1. 博愛と信頼    2. 地域と共に    3. 高度な医療

### ～患者憲章～

患者さまには、以下の権利と義務があります。

1. 思いやりのある医療を平等に受ける権利
2. 一人一人に最適な医療を受ける権利
3. 病状・治療の十分な説明を受ける権利
4. 他の医師や医療機関に相談する権利
5. 治療方針をみずから決定する権利
6. 個人情報や診療の秘密が守られる権利
7. 診療環境の秩序を守る義務

### ～基本方針～

1. 「いつでも」「どこでも」「だれでも」をモットーに、救急医療から在宅医療まで、包括的な医療サービスを提供します。
2. 近隣の医療保健施設と連携し、地域の医療レベルの向上、人々の健康の増進に貢献します。
3. 常に医療技術の研鑽に努めるとともに、人間性を高め、高度で人間味のあるチーム医療を展開します。
4. 施設と設備の整備に努め、安全で効率的な診療環境をつくります。
5. 健全で透明性の高い経営に努め、活力に満ちた病院機能を維持します。

# 在宅総合ケアセンターは 地域包括総合

2025年以降、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となります。私たちの地域においても他人事ではなく、人口に占める後期高齢者の割合が増加し、現役世代の人口減少により医療・介護の担い手も少なくなっています。高齢者や障害者それぞれの暮らしや希望にかなった医療と介護を、地域一体となって提供できる支援体制を整えるべく、菅間記念病院では新たに「地域包括総合ケアセンター」をオープンしました。

センター内での連携はもちろんの事、地域の様々な皆様と手を取り合い、利用者様やそのご家族が、心から安心して住み慣れた地域で過ごし続けられるよう支援をさせていただきます。



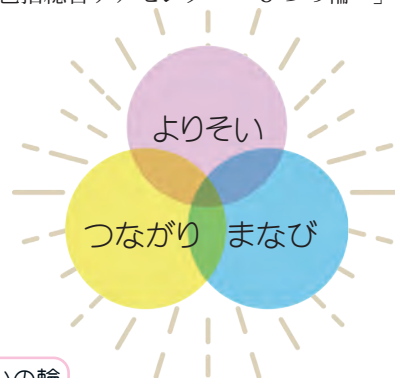
私が世田谷の在宅医療クリニックから菅間記念病院の在宅医療部門に転職して、12年が経ちました。着任早々、東日本大震災があり、往診先から那須塩原クリニック（現・菅間付属診療所）に帰った直後に大揺れ。地元岩手の両親の安否はすぐ確認できたものの、東北地方には多数の友人や親戚がおり、連絡もつかず不安な中、夜の当直業務にあたりました。ちょうど長男を妊娠中だったため、長男の成長を振り返ると、必ずあの日のことも思い出します。

震災復興の混乱の中、初めの3年は院内の体制を整え、地域のケアマネージャーや各病院地域連携室に在宅医療を知って頂くことに力を尽くしました。在宅医療は人との繋がりが重要です。那須の皆様は心温かく、院外でも地域の仲間にも恵まれ、私はあつという間に那須が大好きになりました。

次の3年では、ACP<sup>\*</sup>の普及や社会的困難事例への対応、災害対策等に地域と共に取り組みました。グリーンについて学んだのもこの頃で、2014年に発会した「分かち合いの会 in 那須」は大切なライフワークとなっています。

## 地域包括総合ケアセンター宣言 ～ 3つの輪 ～

地域包括総合ケアセンター職員一同は、皆様が安心して住み慣れた地域で過ごし続けられるための一助となるべく、「地域包括総合ケアセンター～3つの輪～」を宣言いたします。



### 1 よりそいの輪

要介護者・障害者とその家族によりそう医療と介護を提供します。

### 2 つながりの輪

地域と共に要介護者・障害者支援の発展に寄与します。

### 3 まなびの輪

要介護者・障害者支援について研鑽を積み、地域にも発信します。

その後2019年に那須塩原クリニックの在宅診療部門が独立し、菅間在宅診療所が開所。拠点が那須塩原駅前から本院内に移り、本院やほほえみ訪問看護ステーション、ケアセンターと連携しやすくなりました。診療所のメンバーも増え、多様な病態に対処できる体制が整いました。コロナ禍の困難に、盤石な体制で臨むことが出来たのは幸いなことでした。

そしてこの度2023年、地域包括総合ケアセンター長代理を拝命致しました。今までは連携先と認識していた各部署をまとめる役割となり、その規模の大きさに緊張しております。しかし、根本は今まで那須で活動してきた理念と同じ。患者家族が安心して自分らしく生きる支援を、誠意をもって考えることに尽きると思っております。ゆっくりでも、真面目に一步一步、前に進んでいきますので、どうぞよろしくお願い致します。

<sup>\*</sup>ACP (Advance Care Planning) とは、将来の変化に備え、将来の医療及びケアについて、本人を主体に、そのご家族や近しい人、医療・ケアチームが、繰り返し話し合いを行い、本人による意思決定を支援する取り組みのことです。



# ケアセンターとなりました。



▲ 地域包括総合ケアセンタースタッフ  
真面目に一歩一歩、前に進んでいきます！

## 地域包括総合ケアセンター 事業内容

菅間在宅診療所	自宅や施設へ医師が訪問し、診察・治療をいたします。黒崎史果センター長代理が所長を務めています。
ほほえみ訪問看護ステーション	看護師やリハビリ職が訪問して、病気や障害に応じた看護や生活機能を維持向上するための機能訓練を提供いたします。
地域医療連携室	医療施設等からご紹介いただいた患者様の受診・入院支援や、患者様の円滑な退院に向けた支援をいたします。
居宅介護支援事業所	要介護者の介護に関する相談や計画、連絡、調整を総合的に行います。
通所リハビリテーション	日帰りでの生活機能維持・向上のためのリハビリテーションや、食事・入浴などの生活支援を提供いたします。
短期入所生活介護セレビィ	介護者の都合等によりご自宅で介護を行うことが難しい場合に、一時宿泊滞在できる短期入所施設です。
介護福祉士実務者研修校	介護の要となる介護福祉士資格取得を希望する方に向けて、国家試験受験のために必要な研修を行うための学校です。

### 関連施設

#### ～菅間記念病院 地域包括ケア病棟～

菅間記念病院の東棟3階には「地域包括ケア病棟」があります。一般病棟などで急性期治療を終えて病状が安定した患者さんや、自宅や介護施設等で状態が悪化し入院が必要となった患者さんの在宅復帰を支援するための病棟です。特に地域包括総合ケアセンターを利用されるような要介護状態、障害を持つ方が一時入院し、必要な医療・リハビリテーション・ケアを受け、安心して退院していただくのに適した病棟です。



▲ 地域包括ケア病棟スタッフ



▲ 集団体操の様子。リハビリスタッフと共に体を動かします。



◀ 集団作業活動の様子。サポートを受けながら天の川を制作しています。

# 新任医師紹介



今年度入職された先生方の自己紹介です

あんどう ひとし  
**安藤 等 先生**



◆**専門分野**  
脳神経外科、  
脳血管内カテー  
テル治療、救急

◆**出身地**  
千葉県 君津市

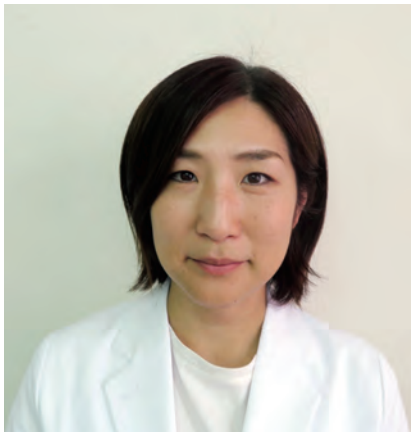
◆**趣味・特技**  
ラグビー、  
モーグルスキー、  
サーフィン



皆さん初めまして。2023年4月から菅間記念病院脳神経外科に着任した安藤です。脳卒中のうち、脳梗塞は特に緊急性が高いにも関わらず、栃木県北地方ではこれまで脳卒中や頭部外傷などの疾患を積極的に受け入れている施設が少なかったと伺っています。私が力を入れているのがこれら脳神経外科救急で、脳卒中を24時間体制で受け入れています。更に脳卒中治療に特化した脳卒中ユニットを設置して、早期リハビリテーションを含めた質の高い治療を行っています。

そんな毎日ですが、休日は自然のなかで焚き火キャンプをしたり、妻とおしゃれなカフェを楽しんでいます。脳神経外科診療を通じて皆様のお役に立てればとても嬉しく思います。どうぞよろしくお願いたします。

しの り え  
**秦 利衣 先生**



◆**専門分野**  
産科・  
女性診療科

◆**出身地**  
千葉県  
千葉市

◆**趣味・特技**  
洗濯物  
たたみ



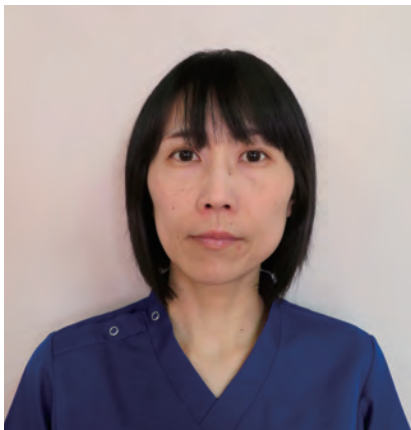
初めまして、6月から菅間記念病院の産婦人科にお世話になることになりました秦です。

産婦人科は、若年からお年寄りまで女性の一生のいろいろな場面で患者様と関わる可能性のある科です。そのようなライフステージの変化に寄り添っていけるような診療ができればと思います。

これまでは周産期医療をメインに携わってきましたが、今後は女性診療科・産科ともに患者様のニーズに合わせていけるよう精進させていただきますので、よろしくお願いたします。



ひとみ まさよ  
**人見 雅代 先生**



◆**専門分野**  
歯科・  
口腔外科

◆**出身地**  
徳島県  
板野郡  
北島町

◆**趣味・特技**  
映画鑑賞



4月から菅間記念病院に勤務することになりました人見です。歯周病などの口腔内のトラブルと全身疾患との関連が報告されています。皆様の健康な生活を守ることができるよう、皆様との信頼関係を大切にして、お一人お一人に寄り添った診療を提供できるよう努力してまいります。

口腔内の気になる事があれば気軽に相談して下さい。





# 進化した菅間記念病院 脳神経外科の診療・治療



## 脳神経外科副部長 安藤 等

脳神経外科とはどんな診療科でしょう？脳卒中をはじめとした脳血管障害（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、脳動脈瘤、頸動脈狭窄など）、頭部外傷、脳腫瘍、頸椎を中心とした脊髄疾患も診察し、必要な場合は手術をする科です。手術を必要としない頭痛、脳炎、髄膜炎、てんかんなどは脳神経内科の先生と共同で治療にあたることもあります。その他、脳そのものに原因がなくても意識障害をきたした患者さんはたいてい脳神経外科が呼ばれます。

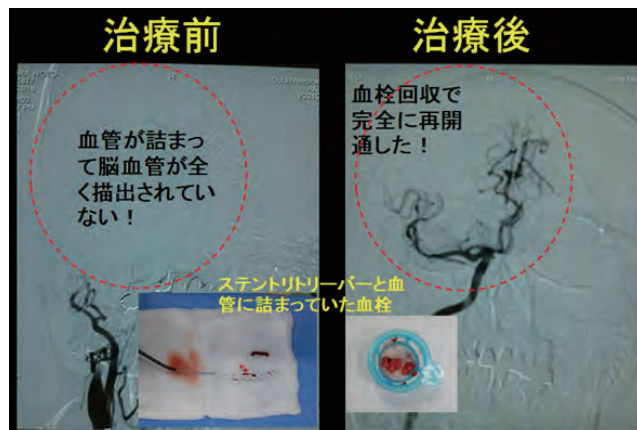
今日は脳神経外科で取り扱う病気のうち、脳梗塞に注目してお話ししましょう。

脳卒中（脳梗塞や脳出血、くも膜下出血）は寝たきりの原因第1位で、中でも脳梗塞は「Time is Brain(時こそ脳なり)」と言われるほど緊急性が高く、1分でも1秒でも早く治療することが大切です。しかし、脳梗塞治療で特に強く推奨されている血栓溶解療法(tPA療法)やカテーテルを用いた血栓回収療法(EMT)を直ちに行える施設は、栃木県北医療圏にいままでありませんでした。菅間記念病院脳神経外科ではこのような状態を打開し、2023年4月より、24時間いつでもtPA療法やEMTが可能になるという進化を遂げています。

ところで、そもそも脳梗塞とはどんな病気なのでしょう？脳血管が血栓(血液の塊)などで詰まり、脳細胞が壊死してしまうのが脳梗塞です。手足や顔面の麻痺、言語障害、えん下障害(唾液や飲食物がうまく飲み込めなくなる)を来します。

tPAは血栓を溶かして血流を再開させる強力な点滴で、日本では2005年に使用可能となりました。それまでは自立した生活ができるようになるのが10～20%程度だったのに対し、tPAのおかげで30～40%に改善しました。しかし、脳の主幹動脈(木でいえば幹にあたる太い動脈)が詰まった場合、tPAでも寝たきりや死亡が80%にもものぼるというデータもあり、これをどうにかするのが長年の課題でした。この問題を一気に解決したのが2014年頃から普及したステントリトリーバーというデバイスを用いたEMTです(写真)。

EMTは、マイクロカテーテルと呼ばれる細い管を血栓まで持って行き、そこでステントリトリーバーを展開します。展開されたステントリトリーバーは血栓に絡みつきますので、ステントリトリーバーごと血栓を回収してきます。ちょうど、投網で獲物を捕らえて回収するイメージで



▲ステントリトリーバーを用いたEMT 治療前と治療後

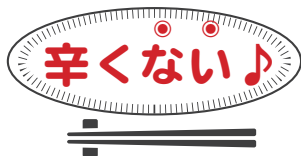
すね。この血栓回収療法は驚異的な成績で、血流の再開率は80～100%、自立した生活ができる予後良好群は60～80%と、脳梗塞治療に新しい時代をもたらしました。

しかしtPA療法や血栓回収療法にはいくつか課題もあります。もっとも大きな課題は、これらの治療を24時間いつでも行える施設に限られる点です。実際栃木県北医療圏では、脳卒中地域拠点病院として登録されている病院は6施設あるものの、24時間血栓回収療法ができる施設はありませんでした。つまり、本来迅速にtPA療法や血栓回収療法を行っていただければ自立した生活を送れる可能性があったにもかかわらず、栃木県北で脳梗塞をわずらった患者さんは、遠く時間をかけて県中、県南まで運ばれているのが実情なのです。

菅間記念病院は現時点ではまだ脳卒中地域拠点病院として登録されていませんが、2023年4月から24時間体制でtPAやEMTができるようになりました。脳卒中専門の病床も設けられ、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフからなる脳卒中チームも発足しました。その他放射線科や救急外来スタッフの協力も得て、患者さんの到着からtPA投与まで、またはEMTまでの時間は全国平均より約20分も早く行えるようになりました。

今後は脳卒中発症予防と発症したときにどうすれば良いかを伝える機会をつくり、栃木県北の皆さんが寝たきりにならず元気いっぱいの日々をすごせるようお役に立ちたいと考えています。





# お子様も食べられる 夏野菜たっぷり五目麻婆



ひと鍋で作れて今が旬の夏野菜を堪能できます。夏野菜に豊富な水分とカリウムで体にこもった熱を逃して夏バテ予防に効果的です。暑さや紫外線が気になる夏、豚肉のビタミンB1で疲労回復、夏野菜の抗酸化作用で健康な身体の維持向上を目指しましょう★ 豆板醤不使用なのでお子様からお年寄りまで食べられます。お好みで豆板醤を入れても良いですね。是非お試しください！



- ① 玉ねぎをみじん切り、なすをクシ型切り、アスパラを3cm 間隔で斜め切り、ピーマン斜め切り、人参短冊切り、ズッキーニを半月切りにする。
- ② 鍋に火をかけ、サラダ油を入れて、なす、ピーマン、ズッキーニを炒め、しんなりしてきたらお皿に取り出す。
- ③ 鍋にごま油を入れ玉ねぎとひき肉を炒める。
- ④ 肉に火が通ったら、すりおろしニンニク、すりおろし生姜を入れて炒める。
- ⑤ 鍋に水を入れ、顆粒だし、人参を入れて煮る。
- ⑥ 5分後アスパラと②で取り出した野菜を入れ、2～3分煮る。
- ⑦ 鍋に**合わせ調味料☆**を入れ、片栗粉を少量の水に溶かして回しかけながら、とろみをつけて完成。

## 4人前

### 材料

- ◎豚ひき肉・350 g
- ◎玉ねぎ・・・1個
- ◎なす・・・2個
- ◎アスパラ・・・3本
- ◎ピーマン・・・2個
- ◎人参・・・1/2本
- ◎ズッキーニ 1/2本
- ◎水・・・600ml

### 調味料

- ◎サラダ油・・・大さじ1
  - ◎ごま油・・・大さじ1
  - ◎すりおろしにんにく・小さじ1
  - ◎すりおろし生姜・・・小さじ1
  - ◎顆粒だし・・・小さじ2
  - ◎片栗粉・・・大さじ1
- 合わせ調味料☆**
- ◎砂糖・・・小さじ2
  - ◎味噌・・・大さじ2
  - ◎醤油・・・大さじ2

職種、年齢を超えて  
楽しんでいます！

## バドミントンサークル紹介



皆さんは子供の頃、庭先や道路でバドミントンをしたことはないでしょうか？ 私が入职した平成元年は190床ほどの病院で、職員数も少なく職種や年齢など関係なく仕事終わりにカラオケや飲み会。また夏は海、冬はスキーなどに行き親交を深めていました。そんな流れでバドミントンも始まりました。ここ数年はコロナの影響と、医療職という立場もあり活動を自粛していましたが、5類への移行に伴い活動を再開しました。

現在はサークルを始めた当時に比べ、病院も大きくなり職員同士もお互いの顔が見えにくい時代。また SNS 等が普及した影響で人と触れ合う機会が減った時代。だからこそ、原点に戻り顔を見合わせいろいろな人と触れ合うことが必要かと思えます。



▲ 翌日の筋肉痛が頑張った証 (?) 年齢を忘れて頑張ります。

サークルの現リーダーは若い世代なので、明るく入りやすい雰囲気です。目的は交流とリフレッシュ!! 主にダブルスで試合を行い、職員家族の小学生から定年間近まで、初心者から経験者まで、楽しく一喜一憂しながら、和気あいあいと活動をしています。

(薬剤科 眞島裕一)



活動日：毎週金曜日、19時～21時  
場所：石川スポーツランド体育館（くろいそ運動場）



# 看護部 ～中央棟 6 階病棟紹介～



▲ 鹿郷医師と笹沼師長  
▲ 明るく元気な中央棟6階病棟スタッフ一同

中央6階病棟は病床52床で、主に消化器内科・外科をはじめ、泌尿器科、口腔外科など他科の様々な患者様が入院しています。当病棟は急性期一般病棟として、緊急的な入院・治療・手術が多く、アクティブに対応する体制で取り組んでいます。また、繰り返し入院が必要な化学療法をはじめとする定期的な治療目的、慢性疾患、終末期患者様も入院されています。普段からのコミュニケーションを通し患者様及びご家族への関わりが重要視されるため、病棟に関わる全ての医療従事者が現状に満足することなく、心のこもった信頼できる病棟づくりを目指しています。スタッフは、看護師19名、准看護師2名、看護補助者5名で、明るく元気に対応しています。医師や、リハビリ、栄養士、地域連携室など多職種と連携をはかっています。特にチームカンファレンスや、転倒転落カンファレンス、リハビリカンファレンスなど、病棟内でカンファレンスの時間を設け、患者様の安心と安全につながる看護を提供できるよう、日々コミュニケーションを取っています。

私たちの病棟の強みは、笹沼師長をはじめ明るい雰囲気活発なスタッフが多い事だと思います。毎日同じ風景で、治療を受ける患者様にとって少しでも癒しになればと、時には厳しさもありつつ笑顔で対応することを心掛けています。

また、未来の新人看護師の育成にも取り組んでいます。新人看護師教育担当者や学生担当者を中心にみんなで育てようという思いで、共に成長し続けています。

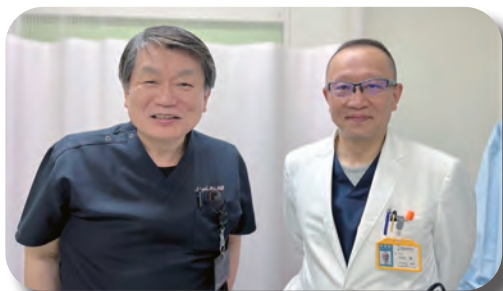
## 病棟担当医師紹介

中央6階病棟の責任者である、鈴木正徳名誉院長先生は消化器科の担当をされており、患者様思いで、24時間対応して下さるとも頼もしい先生です。スタッフとも沢山コミュニケーションを取ってくださいます。

内田厚先生は昨年より、当院で泌尿器科の常勤医師として勤務されています。手術件数も多く、泌尿器科の患者様も増えています。先生はとても優しく、患者・家族だけではなくスタッフにも丁寧に対応して下さり、分からない事は直接指導・ご助言くださいます。

稲瀬誠実先生は、消化器内科を担当しており、主に内視鏡治療を多く実施しています。とても明るく、気さくな先生で毎日スタッフ一人一人に声かけて下さっています。家族や患者様にも丁寧に詳しく病状説明をしてくださいます。

他にも外科の先生の回診や処置等を実施しています。一人一人の患者様に対し、多くの目に対応し安心できる入院生活を援助させていただいています。



▲ 鈴木名誉院長と内田副院長

## 部署紹介 化学療法室



◀ 化学療法室スタッフ  
左から、玉村看護師、  
藤田薬剤師、竹内院長、  
新津看護師

今回は、皆さんに馴染みがなく、知らない人も多い、化学療法室について紹介します。当院の化学療法室は中央棟3階にひっそりと置かれた部署であり、同じフロアには手術室、細菌検査室、病理検査室、遺伝子検査室といった、一般の方が入れない部署が連なったフロアにあります。

まず、「化学療法」という治療法について説明します。「化学療法」とは、抗がん剤を使って、がんが大きくなるのを防いだり、がんを手術で取れるくらいに小さくしたり、手術でがんを取り除いた後に再発を防ぐことを目的とした治療法です。

化学療法は内服のみ、点滴のみ、内服と点滴の組み合わせがあり、以前は主に入院で行われてきました。現在は、医療の進歩により、がんの種類や治療法によりますが、外来で通院しながら治療が行えるようになってきました。そのため、多くの患者様が仕事や自宅での日常生活を続けながら治療を行う人が増えてきています。当院では、点滴を使った化学療法の約95%が外来通院で行っており、化学療法室は外来患者様が点滴を使った治療を行う部屋となっています。

化学療法室は、ベッド4台(1台は個室)、リクライニ

ングチェア3台、ソファー3台が設置されており、同時に10人の治療を行うことができます。治療時間は治療法によって異なりますが、長い治療法では6時間かかることもあります。季節折々の那須岳を望む、当院一番の眺望が自慢の部屋で、景色を見ながらリラックスした状態で治療を受けていただけます。

化学療法室には、消化器外科の竹内院長(化学療法科を兼任)、専任看護師2名、専任薬剤師1名が在籍しており、消化器科の鈴木名誉院長をはじめ、消化器内科、泌尿器科、呼吸器内科、乳腺外科、口腔外科の医師が化学療法に関わっています。また、がん患者様は治療を行っていく中で、がんの痛みや抗がん剤の副作用、精神的な問題や社会問題に直面する 경우가少なくありません。直面している問題に合わせて、がん性疼痛看護認定看護師、病棟看護師、訪問診療・訪問看護、管理栄養士、臨床工学技士、リハビリ科、医事課、地域医療連携室等の多職種と連携したチーム医療を行っています。

患者様に安心・安全な化学療法の提供にスタッフ一同、心がけています。ご不明なことがありましたら、気軽にお声がけください。



▲ 薬剤師による副作用説明の様子



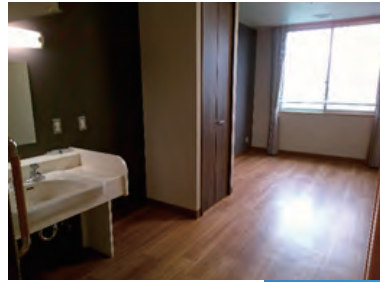
▲ 化学療法室の内観



# 2施設同時 入居者募集 Residence NASPA

有料老人ホーム レジデンスナスパ

- ・一人暮らしの生活に不安を覚えてきた方
- ・生活に不便な場所で暮らしている方
- ・介護のお世話にならず、  
健やかに生き生きと暮らしたい方



那須塩原駅西口より徒歩8分の場所に、安心、安全、より豊かに、健康な毎日を生きる為の住宅をご用意しました。施設内には安全に運動可能なスポーツジム、リゾートホテルクラス並みの大浴場を完備、クリニックがあり、健康面も安心です。居室は約8畳、お風呂・トイレ・キッチン・食堂は共同です。送迎サービスが充実していますので、通院などとても便利です。



仙台から来ました。那須塩原に住んでいる息子が一人暮らしの私を心配して勧めてくれました。ここはスタッフの方が本当に親切で、幸せです。施設内に運動施設や特にクリニックがあるので安心！ 今では「楽しい我が家」になっています。

～ ご家族やご近所の方で一人暮らしの方がいらっしゃいましたら、ぜひこの記事をご紹介ください。～

ご見学・お問い合わせ： TEL 0287-73-5888

## Residence 博愛

レジデンス はくあい


レジデンス博愛は、本年春より社会医療法人博愛会が運営を開始した4階建てのアパートです。菅間記念病院の向かい側に位置するため、通院に大変便利です。徒歩圏内に小・中・高校やスーパー、ドラッグストアがあり、黒磯駅までは徒歩またはバス停「菅間記念病院前」から市営バスがご利用可能です。お部屋は全室が南東向きで日当たりがよく、北側からは那須の山々を眺めることができます。ご興味のある方は是非ご連絡ください。



所在地：栃木県那須塩原市大黒町 4-25 / 交通：東北本線黒磯駅徒歩 16分 / 間取り：3DK / 賃料：1階家賃 42,000円、2階家賃 42,000円、3階家賃 41,000円、4階家賃 40,000円 / 共益費：2,000円 / 駐車場：車1台分込み / 1階：高齢者用物件 / 構造：鉄筋コンクリート / 設備条件：室内洗濯機置場・バルコニー・プロパンガス・公営水道・公共下水・駐輪場・敷地内ごみ置場・システムキッチン・バス・トイレ別・追焚機能浴室・温水洗浄便座・シャワー・シューズボックス・TVモニタ付インターホン

令和5年リフォーム済 



 **特徴**  
日当たり良好！  
菅間記念病院の目の前なので通院にとっても便利！

(間取り例)

お問い合わせ：菅間記念病院 用度管財課  
TEL0570-08-0733(代表)



# 那須看護専門学校



## どうする那須看

やしろ たかし  
那須看護専門学校 学校長 屋代 隆

6月から、那須看護専門学校では「特別研究生」制度が始まりました。これは、メディカルヴィレッジ那須（有料老人ホーム レジデンス NASPA、スポーツジム ウェルネス NASPA、菅間付属診療所）の各施設を利用なされていて、「看護に関わる人間学を研究する」ことにご興味のある方を対象とする制度です。もちろん非正規の学生さんとなりますが、研究動機や研究テーマを持ち、本校で研究活動が「特別研究生」として許可されることとなります。学校内の、図書室、ゼミ室、情報処理室、学生ホールなどの施設が利用でき、特定の科目（基礎看護概論、地域・在宅概論、小児看護学概論等）の聴講も許可が得られれば可能となります。現役学生のグループワーク等の学習活動に参加することもできますし、逆に現役学生の学習活動にご参加いただくことをお願いするかもしれません。ちなみに授業料は年間 3,000 円です。（ご希望の方は各施設にお問い合わせください。）



何故このようなシステムを導入したのでしょうか。本校は、ご存知のように「地域の医療の発展に寄与する看護師を養成する」ために 12 年前に創立されたものです。地域の学生さんを受け入れ地域と一体になって教育し、「地域の医療は地域の私たちの手で」を実践しようという試みだったわけです。無論、卒業生の多くが地域の医療施設に勤務してくれており、当初の試みはある程度成功しています。しかし、これで満足などできません。ますます地域に根ざした教育機関としての存在を高めていかなければなりません。同じ敷地内に、四つの医療・健康系の施設が有機的に結合する新しい概念のメディカルヴィレッジ。とくに我々の那須看護専門学校は、健康をキーワードとして、他の施設と一緒に地域の皆様方と協力して新しいものを創造していくことが、今求められているのではと思います。この方策の具現化の一つが今回の「特別研究生」制度の新設です。



さて、ますます高度化していく医学医療、そしてそれらに関する諸問題に立ち向かうために、これまで以上の医学知識と技術を取得させうる看護学教育が必要とされてきています。同時に、博愛の精神を基に病める患者様の心により添い、そして患者中心のチーム医療を担うことのできるような人材育成のための情操教育もさらにいっそう重要に

なっています。このような「医の心・博愛の心」をもつ優秀な地域の看護師のリーダーを育成していくために、私たちの学校は、地域の皆様方を巻き込んで、医療人育成をめざすべきと考えます。さらにふるさとの皆様方と協力して新たな地域社会の未来を創造するためのコアとなるような教育機関となることを目指していきます。地域の皆様と一緒に協力そして創造していく、これが「協創」です。新しい概念、「地域協創看護学」を私は提唱したいと思っています。「どうする那須看」、私たちの那須看護専門学校は、このような方向へ進んでいきます。



▲ 教室での講義の様子

### 令和6年度 入学生募集（前期日程）

入試形態	試験内容	願書受付期間	試験日
推薦 入学試験	一般常識 (小論文形式)	9月6日(水) ～	10月7日(土)
前期 社会人 入学試験	面接試験	9月29日(金)	
前期 一般 入学試験	学科目試験 (2科目選択) ・国語総合 ・数学ⅠA ・英語Ⅰ 面接試験	10月31日(火) ～ 11月17日(金)	11月25日(土)

### お問い合わせ（募集要項請求）

〒329-3135 栃木県那須塩原市前弥六 54-1  
TEL：0287-67-1188  
URL：https://www.hakuai.ac.jp/





## 菅間付属診療所 (菅間記念病院サテライトクリニック)

菅間付属診療所では、内科診療の他に専門医による外来を開設しております。《健康診断で指摘された》《専門的な診察や治療を受けたい》等、それぞれの疾患にあった治療を受けることができます。

また、当診療所は菅間記念病院の連携病院です。検査結果・データなど電子カルテで共有しています。診療所で行えない検査（CT・MRI／内視鏡検査）等は菅間記念病院へご案内します。こちらから予約しますのでとてもスムーズです。お気軽にご相談ください。

### 糖尿病外来

毎週水・木曜 第2木曜（午前のみ）

- 現在、糖尿病罹患されている方。
- 健康診断で血糖値が高いと指摘された方。
- 糖尿病が心配な方。

糖尿病は早期発見が重要です。栄養指導も行っています。

### 甲状腺（内分泌科）外来

毎週水・木曜 第2木曜（午前のみ）

- 健診で甲状腺が腫れていると言われた。
  - 橋本病バセドウ病と言われた。
  - 首の前の方にしこりがある。
  - 血液検査で甲状腺ホルモンの異常を指摘された等。
- ★ 当院でエコー検査を実施可能です。

### 消化器内科外来

毎週金曜

- 健康診断で所見があった方。
  - A B C 健診で異常を指摘された方。
  - 胃や腸に不調を感じる方。
- ★ 当院で胃カメラ・大腸カメラ実施可能です。
- ★ 睡眠時内視鏡も行っています。

### 肛門外来

毎週火・土曜（午後のみ）

- 便をした後、出血や痛みがある。
  - 肛門脱肛している。もどらない。
  - 肛門にできものができている感じがある。
- ★ 女性の医師が担当いたします。

受診ご希望の方は、事前に電話で確認をお願い致します。

お問い合わせ **菅間付属診療所**  
TEL 0287-67-1570

## ウェルネス NASPA ウェルネス NASPA2

突然ですが「モルック」ってご存じでしょうか。モルックは、フィンランドの伝統的なゲームを元に開発されたアウトドアスポーツです。使用する道具は2つ！①モルック：競技名と同じですが、長さ20cm程度の木の棒をモルックと言います。これを投げます。②スキttl：モルックを投げて倒すピンのことです。全部で12本あり、1～12までの数字が書かれています。ルールは簡単！2チームで対戦します（1チーム4名ですが少人数でも楽しめます）ので順番を決め交互に投げます。スキttlを並べ、3～4m離れたところからモルックを下手から投げてスキttlに当てます。2本以上倒した場合は倒した本数が得点となり、1本のみ倒した場合は倒したスキttlに書かれている数字が得点になります。50点ぴったりになったチームの勝利となり、50点を超過してしまうと25点に減点され、ゲームが再開されます。3回続けて失敗すると失格となります。ゲームが進むにつれ、スキttlが広がっていき難しくなります。



◀ 手前が「モルック」  
数字のついているものが「スキttl」です。

老若男女、誰でも楽しめますし、身体が不自由な方でも参加できます。ボーリングとダーツを合わせたようなゲームで、計算力と戦略性を要しますのでクセになりますよ！

NASPAでは毎週土曜日にモルックサークルを開催しています！NASPAで健康のために運動をしながら、レクリエーションも楽しんでみませんか？



お問い合わせ **ウェルネス NASPA**  
TEL 0287-67-1577  
**ウェルネス NASPA II**  
TEL 0287-73-5936

# motto はくあい

## 菅間理事長祝賀会

令和5年4月22日、那須塩原プラトリーナにて菅間博理事長の「杏林大学医学部病理学教授退任・那須医科学研究所（NIMS：Nasu Institute of Medical Sciences）所長就任・祝賀会」が行われました。筑波大学で22年、杏林大学で18年の長期に渡った研究と教育への貢献、大変お疲れ様でした。

職員を中心に93名が参加し、医局から登山家仕様の時計のプレゼント、職員互助会からサプライズケーキが贈られ、美味しく、楽しく、素敵なパーティーとなりました。今後は博愛会理事長と登山家に加え、那須医科学研究所所長として益々活躍されることでしょう！



写真 左 理事長ご挨拶  
右 左より人見医師、和地医師、菅間理事長、渡辺医師

## 保育所作品展示

本年6月、院内保育所の作品が那須塩原市役所庁舎ロビーに展示されました。カラフルレインコートをテーマに「明日天気にな〜れ」の気持ちを込めて、180cm×240cmの大きな大きなキャンバスに手形や指スタンプ、思い思いに絵を描いて作りました。レインコートの子ども達、あじさいの花びらやかえるの脚など、小さな画伯のアートがちりばめられ、観るだけで癒やされますね♥



## 私の好きな風景 Vol.14

樹・水・石のある風景 ～那珂川河畔公園～ 経営情報管理室 しろいし ひでこ 白石 英子



私は休日に愛犬を連れて頻回に訪れる公園があります。いつ行っても手入れが行き届いていて四季折々の花が見られ、樹や石、水の流れる音に癒されています。

特に写真にあるツツジの樹の地面から生え上がるツツジ特有の枝振りを見るのが好きです。ひこばえ（伐った木の切り株などの根元から新たに生える芽のこと）がきれいにカットされ、花面は丸く形よく整えられていて、手入れしている方の木々への愛情が感じられます。

園内には石が多くあり、桜の季節、ツツジの季節、紅葉時期、又は白鳥が訪れる季節などそれぞれの美しさを引き立ててくれています。これらの石のある風景も大好きです。

愛犬の運動に丁度良い歩道があり歩いていると、仲良



【写真】  
左  
5月、満開のツツジ  
右  
小滝と愛犬白丸

く散歩するご高齢のご夫婦、赤ちゃん連れの若いご夫婦、木のベンチに腰をかけて軽食を楽しんでいる人、コスプレ撮影の若者など、様々な人が挨拶をしてくれるので、私もいつも挨拶しています。また、愛犬連れ同士で会話が弾むこともあります。週末には広い芝生の広場で様々なイベントが開かれていることもあり、地域住民の生活に密着した公園です。また那須地区に犬連れで訪れている観光客の散歩公園としてSNSで人気がある公園でもあるようです。

写真を撮っている方と出会うことも多く、男女年齢関係なく楽しくお話が出来る時間もとても大好きです。

今年は季節の花だけでなく、山や海などたくさんの自然に癒されたいと思います。